

コード	404020101
記入日	H25.6.6

課コード	115
課名	農林課
課長名	下山 透
担当者	荒木 伸介

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	つばき産業育成事業
----------	-----------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 29 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	404	施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり	項コード	2
基本事業コード	40402	基本事業名称	つばき産業の育成	目コード	2
事務事業コード	4040201	事務事業名称	つばき産業育成事業費	細目コード	1043
関連計画	新上五島町つばき産業振興計画	法令・条例規則等	新上五島町林業振興奨励事業費補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 応募したボランティア団体		(対象指標1) 9団体				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・新上五島の沿道沿いに自生してあるつばきに対して、地区集落単位のボランティア団体を募り、草刈による良とツバキの植栽を行う。町は作業の1/2補助で実施。地区住民は自ら景観改良作業を習得することでそれぞれ個人の山、荒廃農地の復旧を図る。	(平成24年度) →実績 9団体 867,425円 L=2,595m	ボランティア団体補助金交付件数	45件	100%	補助金交付件数÷	平成29年度
		ボランティア団体補助金交付件数	9件	100%	補助金申請件数	平成24年度
		① (達成率分析)	応募のあった団体から補助金の申請があり、実績報告書を確認し、補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・この島に多くのツバキが自生しているが、多くがまだ整備が進んでいない状況である。地区住民のボランティア団体に作業させることでツバキの意識向上を図る他、地区住民は自ら景観改良作業を習得することでそれぞれ個人の山、荒廃農地の復旧を図る。		整備距離	15.9km	15.9%	実績整備距離÷	平成29年度
		整備距離	2.6km	26.0%	計画整備距離	平成24年度
		① (達成率分析)	応募したボランティア団体が草刈りなどの作業を実施した。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 件	45	45	36	9	9	9			
	②									
成果指標	① km	100	15.9	13.3	10.0	2.6	10.0			
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	46,367	31,730	19,456	12,274	12,274	14,637			
直接事業費 A	千円	42,167	28,230	16,656	11,574	11,574	13,937			
人件費 B	千円	4,200	3,500	2,800	700	700	700			
内訳	従事職員数	人	0.6	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1		
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円	2,700	2,700	700	2,000	2,000			
	その他	千円								
一般財源	千円	43,667	29,030	18,756	10,274	10,274	14,637			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	つばき資源の再確認としまの宝として再評価、新たな用途開発のためつばき産業振興計画に基づき実施するものである。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	つばきに対する住民の意識の向上を図るため、地区住民からなるボランティア団体を募集し、活動を行っており、意識の向上に繋がっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	しまとつばきの関りなどをつばきに対する住民意識の向上をさらに図ることで地域に活力を与える。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	ボランティア団体が草刈りやツバキ苗の植栽を行うことで効果が得られている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	年度計画の進捗状況・検証を行いながら、より効率的な事業の実施が図られる。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	つばき産業振興計画（つばきアイランドプラン）に基づき事業を進めることとするが、次世代のしまの可能性を広げるつばき産業であることから、住民の意思や関係団体と協議・連携して事業を推進していくこと。また、しまの資源であるつばきについて、さらに住民周知を図り、意識の向上に努めること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。